

科目名		授業形態	担当教員名	
血液浄化装置学		講義	林田 健	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
医療現場において、透析医療の質を高く維持するために臨床工学技士に求められている資質は少ない。本講義では、血液浄化装置の基礎、各種血液浄化法の原理、患者管理等を幅広く講義する。				
授業の到達目標				
血液浄化装置の原理・構造・構成について理解する。血液浄化療法の各種治療法について理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	血液浄化療法の概要、腎不全と透析導入基準			
2	血液透析の原理と構成(1)血液透析の原理、血液透析装置と回路構成			
3	血液透析の原理と構成(2)ダイアライザの性能指標、透析量評価の指標			
4	血液透析の原理と構成(3)透析膜の種類と特徴、透析方法の種類			
5	患者管理(1)バスキュラーアクセスとそのトラブル			
6	患者管理(2)ドライウエイト、食事管理			
7	患者管理(3)糖尿病性腎症、CKD-MBD、腎性貧血			
8	透析関連装置・薬剤(1)水処理装置、透析液供給装置と透析用管理装置			
9	透析関連装置・薬剤(2)個人用透析装置、透析液の種類と特徴			
10	透析関連装置・薬剤(3)抗凝固剤の種類と特徴			
11	透析中の安全管理			
12	腹膜透析、その他の血液浄化療法			
13	プライミング練習			
14	問題演習			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
最新臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置	施設協議会	医歯薬出版		
血液浄化療法 ハンドブック 2024	透析療法合同専門委員会	協同医書出版社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				